

6 【政策の柱③：地域で取り組む政策】

県民・市民や民間企業の方々にも「考え方行動する交通」

- ◎まちづくり政策や交通政策の中には、実現化に向けて、すぐにでも取り組み可能なものがあります。クルマの使い方を見直す「考え方行動する交通」の実践もそのひとつです。
- ◎まず、県民・市民や地域の企業のみなさんに、ふだんと同じ生活や企業活動をしていただきながら、できるところからクルマの使い方を減らしていく「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」への参加を呼びかけていきます。

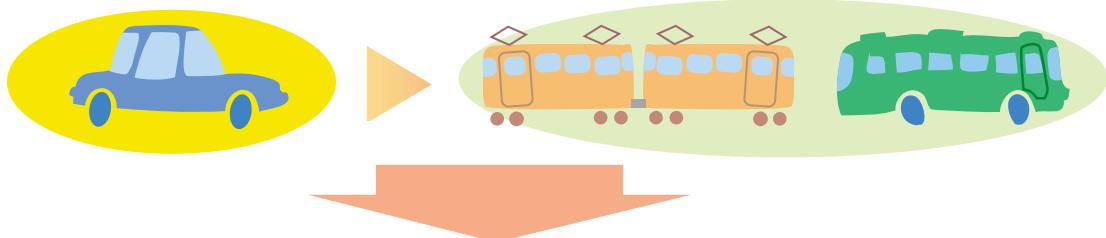
* 「かしこいクルマの使い方を考えるプログラム」のイメージ

- 自治会・学校や職場に行政担当者や交通の専門家を派遣し、交通出前講座を開催します。ふだんの暮らしの中で、自動車利用を控え公共交通を利用することと一緒に考えていただきながら、実際に無理のないかたちで公共交通を利用してもらい、沿道交通公害とCO₂を削減していきます。

どの交通手段がベストかな？考えてみよう！



実際に鉄道・バスに乗ってみよう！ 無理なく使えるのはどういう移動の時？



**鉄道・バスに乗ることで、
これだけのCO₂を
減らすことができました。
これからもよろしく！**

